

「持ち物について、どう考える？」(問題)

文章を読んで、自分なりの考えや意見をまとめてみましょう。

I 仕事や学校にかかわる持ち物について

Bさんは、水戸高等特別支援学校の1年生。今日は久しぶりの登校日です。家が学校から遠いため、朝早く起きて電車で学校に向かっています。

「Bさん、おはよう。もう学校には慣れた？」

話しかけてきたのはC先輩。家が近所で、3月に水戸高等特別支援学校を卒業し、洋服を扱う会社に就職したあこがれの先輩です。

「おはようございます。C先輩。だんだん学校にも慣れてきましたよ!この間なんか…」と得意げに話すBさんをさえぎって、C先輩が

「ちょっ ちょっと待って! そのかばん、何が入っているの？」

Bさんの通学用のかばんはパンパンにふくらんでいたのです…

Q ↓の表は、Bさんがかばんに入れていたものです。必要でしょうか？

(ヒント: 1年生は教科書26・27ページ, 2・3年生は教科書30・31ページ)

Bさんの持ち物	Bさんの考え	必要でしょうか？
筆記用具(ペン25本)	その時の気分によって使い分けたいから…	
文庫本7冊	家と学校の距離が遠いから、暇つぶしに…	
化粧品(ヘアスプレー)	家を出るのが早いから、身だしなみを整えたくて	
財布	切符や交通費, 予備のお金が入っています	
中学校の卒業アルバム	友達に見せてあげようと思って	
教科書5冊・ノート5冊	週末はいつも持ちかえるけど, 家で見ないです	
体操服2着分	週末はとりあえず持ち帰った方がいいと思って	

2 持ち物ってどんな風に考えればいいの？

かばんの中を見て、C先輩は必要なものといらないものを分けてくれました。

その様子をBさんは困った顔で見えています。

「先輩, 私…持ち物は理由があれば何でも持っていて良いって思っていました。どうしたら先輩みたいに必要なものといらないものを分けられるんですか？」

それを聞いたC先輩は、「持ち物をどんな風に考えればいいのか説明するね。」と言いました。

Q ↓の文は、C先輩の説明です。□に当てはまる言葉はなんでしょう？

(ヒント: 1年生は教科書26・27ページ, 2・3年生は教科書30・31ページ)

- ・「持ち物は、これから自分が行く場所で何をするのかを考えるといいよ。

学校で 物や, なくすと困る値段が 物は, 持たないのが基本だよ。」

- ・「必要な物を必要な数だけ持っていこうね。持ち歩く量がへると物を探すのも だよ。」